ほっとライン

加藤よし子議会通信　NO53

２０１０年1月２０日
中札内村議会議員
加藤よし子

後援会会長　鈴木　省司

本年もよろしくお願いします

新しい年が始まりました。皆様にとって幸多き一年になりますようにお祈りします。

大雪の中で

お正月までに５回の雪が降って除雪に追われていましたが、１月５日～６日に降った大雪で村の今年度の除雪費が底をつきました。

冬はまだ始まったばかり今年はどれだけ降るのでしょうか?　心配です・・・。

新型インフルエンザもまだまだ油断できません。栄養・休息・運動をバランスよくとり、健康で良い１年でありますようにお祈りいたします。

成人式

１月１０日に文化創造センターを会場に３１名の新成人の方が出席されました。

今年は、平成元年４月から平成２年３月までの方たちです。未来を背負う若者の皆さんの活躍に期待したいと思います。

消防出初式

前日からの大雪でしたが、１月６日午前１１時から中札内神社前で、消防の出初式がありました。

中札内神社で今年の無事故・無火災を祈願した後、市街地を行進しました。

近年住宅火災が発生していることもあり、私も気を引き締めて火災予防に努めたいと思います。

後援会より

昨年１２月２２日、後援会会長の森幹次氏が急逝されました。初当選から１０年半にわたり後援会会長として支えていただき、心より感謝申し上げ、ご冥福をお祈りします。

後任の後援会会長として鈴木省司が担うことになりました。今後とも変らぬご支援をお願いします。

なお、例年２月に開催しておりました、「加藤よし子　新年交礼会」については中止いたしますのでご了承願います。

住んでみたいな中札内村
行ってみたいな中札内村

4000 人の村づくり、顔の見える行政

＊＊＊１２月議会の報告＊＊＊

決まり ま

農家の経営資金融資の利子に対する補助

補正予算

平成２１年度冷湿害や資材の高騰等による経営対策資金として、一戸当たり限度額５００万円の融資にかかる利子の一部を５年間補助します。（村は債務負担行為として平成２２年度から２６年度までで総額 2,029,000 円）

3億円を基金に積み立て

平成 21 年度は法人村民税等が増加し、22 年度の地方交付税が減額されることが予想されるため、今後の財政基盤の確保に向け、3 億円を財政調整基金に積み立てをしました。

中札内中学校改修工事

中学校の一部教室、トイレを障害者対応に改修するために 2,814,000 円を追加します。

請願書

★ **義務教育費無償、義務教育費国庫負担制度の堅持を求める請願**
採択し意見書を国に提出

★ **社会的セーフティネットの拡充に関する請願**
採択し意見書を国に提出

★ **個別所得制度に関する請願** **採択し意見書を国に提出**

★ **新たな食料・農業・農村基本計画に関する請願**
採択し意見書を国に提出

陳情書

★**「後期高齢者医療制度の廃止を求める意見書」の提出を求める陳情書**

不採択

この陳情についてはすでに制度が運用されている中で、廃止されればさまざまな弊害が起こることが予想されるため不採択としましたが、今後国において制度の見直しにより新たな制度へ速やかな移行を求めるものです。

村長の行政報告から

◎　**企業立地奨励措置の指定**

（株）十勝大福と(有）十勝野フロマージュの 2 社を指定をしました。

◎　**消防の広域化の推進**

十勝圏 19 市町村の広域化の大まかな方向性について中間報告が出されました。広域化の時期は平成 25 年 1 月からの運用をめどに検討が進められています。

消防の広域化は通報から出動までの時間短縮や大災害への対応力の向上更に、施設・人員の適正配置が期待されます。なお市町村消防団については広域化の対象とはされていません。

◎　**更別温泉利用助成**

11 月末現在 62 人が利用権を購入しています。

◎　**道の駅総売上げ前年比 10%増**

4 月から 10 月末までの入り込み数 64 万 4 千人、総売上額は 1 億 9 千 300 万円です。冬季に入り駐車場整備、トイレ増築工事を行っています。

一般質問

12 月議会では６件について聞きました

1、男女協働参画基本計画の策定について

≪加藤≫21 年度中に策定予定だったが、遅れているのはなぜか。今後の策定の日程は。

≪村長≫8 月の委員公募以降、委員選考の作業が中断している。今後は委員の選任を行い、委員会を開催し、スケジュールを決めることになると思われるので、計画策定には時間を要することになる。

2、環境基本計画（環境条例）の策定について

≪加藤≫　村の環境（自然環境・住環境など）を守り育てるためには農業などの生産活動と密接にかかわってくる問題が多い。中札内村環境基本計画、または環境条例の策定を検討すべきではないか。

≪村長≫村は景観条例や第 5 期総合計画後期基本計画や地球温暖化実行計画の中でそれぞれ具体的に取り組んでおり新たな基本計画の策定については考えていない。

3、鳥獣被害対策について

≪加藤≫中札内村鳥獣被害防止計画を策定しているが、21 年度の実施状況、また、22 年度は計画に沿って実施できるのか。

≪村長≫今年は駆除期間中の土・日曜日の天候が悪くハンターが出動できなかったことが要因で駆除頭数が伸びなかった。（エゾシカ 109 頭・ヒグ

マ３頭・カラス 58 羽・ドバト 25 羽・キツネ 17 頭）22 年度にヒグマ・カラスの檻を購入する予定。今後も猟友会の協力を得ながら被害防止に努める。

４、平成２２年度予算編成について

≪加藤≫（1）　予算編成に対する方針と国の動向による影響はあるのか。
（2）　保育所改修設計の考え方は。
（3）　公民館改修設計の考え方は

≪村長≫（１）国の具体的な予算要求が固まっていないが、国の税収が減少する中で交付税の動向が懸念される。来年度予算編成については健全財政を堅持し少子化対策定住促進を引き続き実施する。

（２）保育所は 22 年度設計、23 年度建設予定となっている。ある程度構想が出来た段階で住民の意見もいただき進めたい。

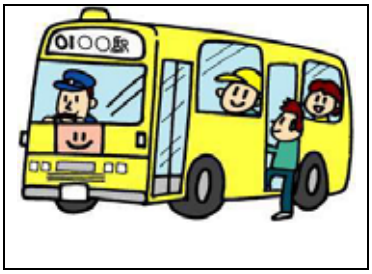
（２）公民館は 22 年度に社会教育施設のあり方について総合的に検討を予定している。公民館機能のあり方の検討や、周辺施設と一体となった地域の拠点施設となるよう取り進める。

５、交流の杜について

≪加藤≫　交流の杜の利用推進について指定管理者の更なる努力を期待するが、冬期間の利用増と、22 年度の利用目標と事業推進の考え方は。

≪教育長≫冬期間の利用についてはサッカー指導者等の講座、フットサル大会の開催アップビート音楽セミナーなどが予定されている。22 年度は今年度開催の大会の継続開催や新規大会の誘致に努力し、今年度比 150％の利用に向け関係機関を通じ誘致活動を行う。

６、高校生の通学交通機関の利便性向上対策について



≪加藤≫中札内高校が廃校になってすべての高校生が村外の高校に通学を余儀なくされている。特に、西帯広地区に通学する高校生にとっては、バスの乗換えなどによる経済的時間的な負担が大きい。高規格道路を利用して西帯広までの通学急行バスの運行について対象となる家庭への意向調査を実施してはどうか。

≪教育長≫すでにバス会社と南十勝町村教育委員会との意見交換を行っている。高規格道路を利用しての急行通学バスは利便性向上の可能性があると考えられるが、実現に向けては採算ベースに達する利用者の確保や経費負担、利用する保護者の連携協力など課題もある。
委員会としても機会を捉え、関係機関に伝えていきたい。

加藤よし子のホームページです。ブログも発信中です。見てくださいね。
http://www8.plala.or.jp/hotline_katou/index.html